

# 指定管理者制度導入施設 モニタリングチェックシート

(平成27年度 上半期(4月～9月) の管理運営状況)  
年間 (4月～3月)

施設名	秋川キララホール	指定管理者	秋川キララホール運営共同事業体
指定期間	平成25年4月1日から 平成30年3月31日まで	担当課	生涯学習スポーツ課

## 1 業務の遂行状況及び収支の状況

項目	分類	年間計画 (A)	実績 (B) (モニタリング時)	対計画比率 (B/A×100)	
業務の 遂行状況	開館日数 (日)	308	157	51.0%	
	延べ利用者数 (人)	71,513	29,913	41.8%	
	事業開催 回数	必須事業 (回) (=主催事業)	6	4	66.7%
		自主事業 (回)	5	2	40.0%
収支状況	収入	指定管理料 (円)	68,930,000	34,464,000	50.0%
		利用料金収入 (円)	20,200,000	11,016,450	54.5%
		主催事業収入 (円)	14,090,000	8,865,530	62.9%
		自主事業等収入 (円)	11,340,000	5,522,020	48.7%
		共催事業収入 (円)	-	-	-
		その他の収入 (円)	426,000	1,530,560	359.3%
	収入計 (円)		114,986,000	61,398,560	53.4%
	支出	人件費 (円)	41,984,000	16,659,394	39.7%
		施設維持管理費 (円)	30,708,000	12,145,104	39.6%
		運営管理費 (円)	26,065,000	18,939,653	72.7%
		自主事業関係費 (円)	16,229,000	6,461,760	39.8%
		その他の支出 (円)	-	-	-
支出計 (円)		114,986,000	54,205,911	47.1%	
収支 (収入-支出) (円)		0	7,192,649	- %	

### 指定管理者の自己評価 (改善点、その他特記事項)

<p><b>【開館日数・利用者数について】</b></p> <p>上期は計画通りに開館できました。延べ利用者数は、毎年7月に開催されていたあきる野映画祭の会場が五日市会館へ移った影響で計画比41.8%に止まりました。</p>	<p><b>【事業の実施状況について】</b></p> <p>主催事業としてクラシックコンサート4件、自主事業として落語1件、演劇1件をそれぞれ実施しました。まちづくり推進事業としてエンタランスコンサート2件、レジデンシャル・アーティストお披露目演奏会1件、市民参画事業として合唱1件(主催事業のオーケストラコンサートへの参加)、アウトリーチ1件を実施しました。</p>	<p><b>【収支状況について】</b></p> <p>主催事業については、年間計画6件のところ上期はチケット完売公演1件を含む4件を実施したため、同事業収入は計画比で62.9%となり、運営管理費も72.7%となりました。一方で自主事業等収入は上期の自主事業実施が2件だったため48.7%に止まりました。その他の収入が359.3%になったのは、友の会会費495,000円、自動販売機収入168,300円等の収入があったためです。</p>
------------------------------------------------------------------------------------------------------------------	-------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------	----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------

### 所管課の評価 (指摘事項)

<p><b>【開館日数・利用者数について】</b></p> <p>計画どおりに開館できていますが、大型イベントの会場変更の影響で延べ利用者数が減少しており、利用者数の増加に向けた対策が必要です。</p>	<p><b>【事業の実施状況について】</b></p> <p>概ね計画どおりに事業に取り組んでおり、実施状況は良好です。今後もこの調子で事業を実施してください。</p>	<p><b>【収支状況について】</b></p> <p>概ね計画どおりの収入を確保しているほか、光熱水費等のコスト削減により支出を抑制した結果、大幅な黒字となっており、収支状況は良好です。</p>
-------------------------------------------------------------------------------------------------------	--------------------------------------------------------------------------------------	----------------------------------------------------------------------------------------------------

2 チェック項目

評価項目・評価事項（数値目標）		確認資料等	指定管理者の自己評価	所管課の評価
受付等の業務	施設の利用許可等を条例に従い適切に行っている	月報、利用者アンケート、申請書	適正 要改善	適正・要改善
	使用料、利用料金の徴収、減免を適切に行っている	月報、申請書	適正 要改善	適正・要改善
施設・設備の維持管理	消防設備、機械設備の保守点検や施設の修繕等を適切に行っている	各種点検結果報告書、実地	適正 要改善	適正・要改善
	衛生環境を維持するため清掃業務等を適切に行っている	日報、月報、実地	適正 要改善	適正・要改善
	備品等を適切に保管・管理している	備品台帳、実地	適正 要改善	適正・要改善
	業務の全部又は主たる業務を第三者に請け負わせていない	実地	適正 要改善	適正・要改善
安全性への配慮	安全管理、衛生管理、危機管理に関するマニュアルが整備され、また、職員等に対する指導訓練が適切であり、市への通報体制が整っている	危機管理マニュアル	適正 要改善	適正・要改善
	避難経路の確保、事故防止策や防犯等の警備業務など利用者への安全対策が講じられている	実地	適正 要改善	適正・要改善
	損害保険等の必要な保険に加入している	保険証書	適正 要改善	適正・要改善
透明性・公平性	ホームページ等により施設の情報の公開に努めている	ホームページ	適正 要改善	適正・要改善
	情報公開に対する体制を整備している	情報公開マニュアル	適正 要改善	適正・要改善
	利用者の平等な利用が確保されている	月報、利用者アンケート、申請書	適正 要改善	適正・要改善
効果的・効率的な運営	苦情や利用者アンケートによる意見、要望等を管理運営に反映している	クレーム処理報告書、アンケート	適正 要改善	適正・要改善
	ワンストップサービスの提供等により、施設利用者の満足度向上や利用拡大の取組を行っている	日報、月報、事業報告書	適正 要改善	適正・要改善
	経費削減のための取組を行っている	日報、月報、事業報告書	適正 要改善	適正・要改善
	広報紙、チラシ、ホームページなどにより積極的に事業等を周知している	広報紙、チラシ、ホームページ	適正 要改善	適正・要改善
人員配置・人材育成等	事業計画書どおりの人員を配置している	13人 人員配置計画、実地、出勤簿	14人 適正・要改善	適正・要改善
	事業計画書どおりの職員の指導育成や研修を行っている	2回/年 研修マニュアル	下期に2回予定 適正・要改善	適正・要改善
	障がい者や高齢者の雇用促進に努めている	3人 人員配置計画	3人 適正・要改善	適正・要改善
	労働法令の遵守や労働条件への適切な配慮がなされている	実地、出勤簿	適正 要改善	適正・要改善
個人情報の保護	個人情報を保護するための取組を行っている	個人情報保護マニュアル	適正 要改善	適正・要改善
	文書管理を適切に行っている	保存文書	適正 要改善	適正・要改善
事業の取組	主催事業・自主事業等の実施により、文化芸術の振興に努めている	事業報告書、月報、実地	適正 要改善	適正・要改善
	市民音楽団体等への支援・育成事業の実施により、音楽によるまちづくりの推進に努めている	事業報告書、月報、実地	適正 要改善	適正・要改善
	市民ボランティア等との協働により音楽によるまちづくりの推進に努めている	事業報告書、月報、実地	適正 要改善	適正・要改善
	市民参画事業（市民合唱団等）の実施により、市民の手による文化芸術の振興に努めている	事業報告書、月報、実地	適正 要改善	適正・要改善
	会員制度等を活用し、市民サービスの向上に努めている	事業報告書、月報、実地	適正 要改善	適正・要改善
環境への配慮	省エネルギーの取組、環境負荷低減、ゴミの減量など、環境への配慮に取り組んでいる	日報、月報、実地	適正 要改善	適正・要改善

※評価基準

「適正」：その項目について、協定書、事業計画書等に沿った適正な指定管理業務を行っている。

「要改善」：その項目について、協定書、事業計画書等に照らし合わせて、目標達成されておらず、改善の余地がある。

### 3 1、2の評価に関する所見

<p>指定管理者による所見（改善点、その他特記事項）</p> <ul style="list-style-type: none"><li>・8月23日（日）に西本智実指揮による「フレッシュ名曲コンサート 日本フィルハーモニー交響楽団演奏会 ～真夏の第九～」を開催しました。このコンサートには、131人のキララ合唱団も参加し、満員のお客さまとともに市制施行20周年を祝う、記念碑的な公演となりました。</li><li>・広報宣伝活動強化の一環として、事業の実施状況をブログへ3回にわたって掲載し、情報発信の頻度を高め、ホールのプレゼンス向上に努めました。</li><li>・事業取組の特記事項として、昨年度公募した「秋川キララホール レジデンシャル・アーティスト」に選出した関裕子（ピアノ）、橋本夏季（ソプラノ）のお披露目演奏会を7月25日（土）に開催し、469人のお客さまに鑑賞いただきました。また、関氏は、8月29日（土）のヨルイチにおいて「ピアノとフルートの夕べ」にレジデンシャル・アーティストとして出演し、およそ100人のお客さまに鑑賞いただきました。</li></ul>
<p>所管課による所見（指摘事項など）</p> <ul style="list-style-type: none"><li>・事業の実施について、話題性のある魅力的な公演を実施できており、文化芸術の振興や賑わいの創出に貢献していることが伺えます。また、好調なチケット販売により、事業収支が改善しています。引き続き、効果的な事業運営に取り組んでください。</li><li>・事業の広報宣伝について、引き続き多様な媒体を活用したPRを実施しているほか、ブログによる情報発信も計画的な更新に努めていることが確認できました。今後も、チケット販売の増加に繋がるような効果的な広報活動に取り組んでください。</li><li>・「秋川キララホール レジデンシャル・アーティスト」制度による市内音楽家の育成と音楽活動による地域還元の取組については、市民の興味関心も高く、市民文化の向上に努めていることが伺えます。引き続き、ノウハウを活かした魅力的な事業展開に取り組んでください。</li></ul>